

高山・市民の森 森林教室実施報告書 「花炭と焼き芋づくり」

- 1 実施日時 平成25年11月10日(日) 10時から14時
- 2 場所 静岡市高山市民の森
- 3 参加講師 NPO 森林インストラクターしずおか
担当 早川、上妻、(増田 準備他)
アシスタント 井上、内野、越智、小久保、小嶋、杉山、高橋、中川、藤田、矢下
- 4 参加者 31人 (大人 人 子供 人)
- 5 概要
 - (1) 午前 焼き芋と花炭
 - ① この日は午後から雨の予報で、スタッフが高山に到着したときも、どんよりとした曇り空でした。このような状況でしたので、スタッフ全員で相談した結果、参加者が楽しみにしている午後の行事（焼き芋と花炭づくり）を午前（散策を予定）へ変更して行おうということになり、静岡市の担当者に説明し了解を得ました。参加者全員が集まった10時頃には、雨が降りだし、この判断は良かったと思います。
 - ② ホールで静岡市の担当者のご挨拶、スタッフから今日の予定の説明などをした後、ホール下の空き地へ移動し、参加者を3班に分け焼き芋づくりからスタート。まず、参加者が各自持参したさつま芋を濡れ新聞紙に包み、さらにアルミホイルで覆い、ドラム缶で作成した炉に入れて焼き、1時間足らずで「ほくほく」の焼き芋が出来上がりました。参加者みんなも「ホクホク」顔。(写真1、写真2、写真3)
 - ③ 次は花炭づくりで、スタッフが用意した松ぼっくり、モミジバフウ・クリのイガなどの材料を空き缶に入れ、これを針金で縛って炉の中に入れて焼き、1時間弱で材料は真っ黒い炭に変身。参加者は、これを壊れないようにスタッフが用意した籠の中に盛り付け、お家への良いお土産ができました。(写真4、写真5)
 - ④ ふだん家庭ではできない薪を使った焼き芋や花炭づくり、その作業を親子で取り組む、こういった野外活動の醍醐味を参加者の皆さんにじゅうぶん味わっていただけたと思います。
 - (2) 午後 どんぐりのお話
 - ① 昼食後、雨が降り続けていたので散策は中止し、部屋の中で当会が作成した「どんぐりのことをもっと知ろう」のパンフレットを用い、食べられるどんぐりと食べられないどんぐりのお話、どんぐりのまき方や苗の育て方などの説明をし、子どもさんもお父兄もいっしょになって熱心に聞いていただいた。(写真6)
 - ② お話が終わった後、雨は多少小降りにはなりましたが、依然として降り続けていましたので、当会の今後の行事予定などについてくわしく説明し、少し早目でしたが終了しました。
 - ③ 今日のような天候の中でのイベントの実施は内容の変更など難しい判断を要請されますが、午前と午後の予定を入れ替えて行ったこと、屋内でできる「お話」を準備し実施できたことは良かったと思います。

(添付写真)



<写真1>



<写真2>



<写真3>

<写真4>



<写真5>



<写真6>

(以上)